

[要点]

地域の政治を自分たちで行うことを地方自治という。都道府県と市町村などの地方公共団体の議決機関は地方議会で、条例を制定する。行政の長を首長といい、その補助機関として、都道府県知事の下には副知事、市町村長の下には副市町村長が置かれている。首長から独立した機関としては、監査委員と、公安委員会(警察関係)、教育委員会(教育関係)、選挙管理委員会(選挙関係)などの行政委員会が置かれている。

[要点確認]

地域の政治を自分たちで行うことを()という。都道府県と市町村などの()の議決機関は()で、()を制定する。行政の長を()といい、その補助機関として、都道府県知事の下には()、市町村長の下には()が置かれている。首長から独立した機関としては、監査委員と、()委員会(警察関係)、()委員会(教育関係)、()委員会(選挙関係)などの行政委員会が置かれている。

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 都道府県と市町村をまとめて何というか。
- (2) (1)の行政の長を何というか。
- (3) 一定の地域に住む人々が、地域の政治を自分たちで行うことを何というか。
- (4) 県や町が国の下請け機関のようになっていた中央集権の性格を改めるため、それまで国がやっていた仕事を各県などにまかせるようになってきた。このことを何というか。漢字4文字で答えよ。
- (5) 地方公共団体の議決機関は何か。
- (6) (5)が法律に違反しない範囲でつくるきまりを何というか。
- (7) 人々の責任において政治を行うという民主主義の精神は、生活に密着した地方自治の中ではぐくまれやすい。この意味で、「地方自治は民主主義の()」と呼ばれている。

[解答](1) 地方公共団体 (2) 首長 (3) 地方自治 (4) 地方分権 (5) 地方議会 (6) 条例 (7) 学校

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 地方自治について定めた法律は何か。
- (2) 地方の政治はできるだけ地方の自主性にゆだねることが望ましいとの考えから、国と地方自治体の関係を対等にするための法律が、1999年に制定された。この法律は何か。
- (3) 私の住んでいる市では、英語で授業をする小中高一貫校が新設された。これは、ある地域に限って規制を緩和する()に認定されたからできたことだ。

【解答】(1) 地方自治法 (2) 地方分権一括法 (3) 構造改革特区

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 住民の意志を代表する(A)機関として、(B)議会と(C)議会がある。(B)と(C)をあわせて地方議会という。
- (2) 地方議会の仕事としては、条例の制定の他に、(A)の決定や(B)の承認がある。
- (3) 都道府県知事の補助機関を1つあげよ。
- (4) 市町村長の補助機関を1つあげよ。
- (5) 警察関係の行政委員会は(A)、教育関係は(B)、選挙関係は(C)である。

【解答】(1)A 議決 B 都道府県 C 市町村 (2)A 予算 B 決算 (3) 副知事 (4) 副市町村長 (5)A 公安委員会 B 教育委員会 C 選挙管理委員会

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 首長は、議会の決めた条例や予算に反対であるときは、議会に対して()を求めることができる。
- (2) 議会は首長の行った政治に反対であれば、(A)を議決することができる。これが可決されると、首長は(B)日以内に議会を解散しない限り(C)しなければならない。

【解答】(1) 再議 (2)A 不信任案 B 10 C 辞職

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 首長から独立した機関は何か。2つあげよ。
- (2) 地方公共団体で仕事をする職員を何というか。

【解答】(1) 行政委員会、^{かんさいいん}監査委員 (2) 地方公務員

【問題】

次の各問いに答えよ。

- (1) 地方自治を具体化するため、住民には、首長や地方議員を()したり、要望を陳情したりすることができる。
- (2) 都道府県知事の被選挙権は何歳か。
- (3) 市長村長の被選挙権は何歳か。
- (4) 地方議会の議員の被選挙権は何歳か。
- (5) 地方議会の議員の任期は何年か。

【解答】(1) 選挙 (2) 30歳 (3) 25歳 (4) 25歳 (5) 4年

【問題】

次のア～クの中で地方公共団体の仕事にあてはまらないものを2つ選び、記号で答えよ。

- ア 学校を整備し、住民に学ぶ場を提供する。
- イ 上下水道を整備する。
- ウ 住民からのゴミを収集し、処理する。
- エ 警察を組織し地域の秩序や安全を守る。
- オ 地方税の徴収を行う。
- カ 介護保険の運営を行う。
- キ 大河川や空港・港の管理を行う。
- ク 条例を制定する。

【解答】エ, キ

【問題】

次の(1)～(6)について、文が正しければ○を、誤りがあれば×をつけよ。

- (1) 「地方議会が制定する、その地方公共団体だけに適用されるきまりを政令という。」
- (2) 「首長や地方議会議員は住民の直接選挙によって選ばれる。」
- (3) 「都道府県の知事は住民の直接選挙によって選ばれるが、内閣の承認が必要である。」

(4) 「都道府県知事は、議会で不信任案が可決されたときは、直ちに辞職しなければならない。」

(5) 「電気やガス料金の認可は、地方公共団体の仕事の1つである。」

(6) 「上下水道の建設や整備は、地方公共団体の仕事の1つである。」

【解答】(1) ×(制令→条例) (2) ○ (3) ×(内閣の承認は不要) (4) ×(議会を解散することもできる) (5) ×(仕事の1つである→地方公共団体の仕事ではない) (6) ○

[印刷/他のPDFファイルについて]

※ このファイルは、FdText社会(6,600円)の一部をPDF形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版のFdText社会はWord(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※ 弊社は、FdTextのほかにFdData中間期末過去問(社会・理科・数学)(各18,900円)(Word版・一太郎版)を販売しております。PDF形式のサンプル(全内容)は、

<http://www.fdtex.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windowsのデスクトップ上にインストールすれば、FdData中間期末・FdData入試の全PDFファイル(各教科約1500ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word版) 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

※ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd教材開発：URL <http://www.fdtex.com/dat/> Tel (092) 404-2266】